

モニターレポート(8月報告)

【報告内容①】

[係留船への告知看板が設置された; 当所追記] 川岸に多くの小舟があり(老朽化や放置)ドンドン処分すべきと思いました。

〈事務所からのコメント〉

係留船の処分の看板についてですが、所有者がわからない船舶(廃棄物相当)について、所有者を確認するために告知したものです。指定期日までに連絡がなければ、国土交通省で廃棄物として処理するもので、8月30日から撤去を開始しました。この作業は、一昨年から実施しているものです。

【報告内容②】

満願寺から下流の阿賀野川では観測所が無いと聞きました。事実はいかがでしょうか？

〈事務所からのコメント〉

満願寺から下流の観測所はないか、とのご指摘ですが、満願寺より下流には、横雲橋下流の横越水位観測所、日本海東北沿岸自動車道の阿賀のかけはしの下流にある胡桃山排水機場、通船川の分派点にある通船川水門(県管理水位計)の観測所があります。そのデータは、インターネットの川の防災情報(<http://www.river.go.jp/>)で見ることができます。

※複数のモニター報告を要約してあります。

【報告内容③】

8月9日(火)

新潟・福島豪雨から10日がたち、担当地域へ行ってみました。川幅は以前と同じくらいに戻っていますが、濁りはまだ戻っていないように思いました。

【報告内容④】

水害発生からしばらくたったが、泥を多く含んでいるのか、相変わらず水は濁ったままである。

〈事務所からのコメント〉

阿賀野川の水の濁りについてですが、豪雨発生から時間が経過していますが、まだ、元に戻っておりません。8月末頃には一時改善したかに見えましたが、その後の上流域の降雨の影響もあってか、再び濁りが続いています。今回の出水は、過去最大級のクラスのものであったため、長期間にわたり濁りが続いていると考えられ、いつまで続くか当所でも予測できないのが現状であります。

【報告内容⑤】

阿賀野川の支流である早出川の支流太田川が氾濫し、市役所周辺の道路が冠水した。消防本部が救命ゴムボートで住民の救助を行いました。

〈事務所からのコメント〉

太田川につきましては、五泉市街地で湛水被害(約46ha)が生じましたが、常設の太田川排水機場に加え、当事務所で保有する可搬式ポンプと排水ポンプ車による緊急排水作業により、湛水区域の面積を1/4に軽減できたのではないかと考えています。

※複数のモニター報告を要約してあります。